

物部川水系物部川の渇水対応について
～利水者との協議の結果、永瀬ダムからの補給量を調整しました～

- 物部川流域では、少雨傾向が続き、永瀬ダムの貯水率が低下していたことから、各利水者の協力のもと、合同堰及び統合堰の水利流量を自主節水しそれに伴い永瀬ダムからの補給量も調整したところです。
- 3月2日頃からの降雨により、7日9時時点の永瀬ダムの貯水率が約70%まで回復したことから、各利水者と協議を行い、3月9日17時より永瀬ダムからの補給量を調整(節水率を緩和)しました。
※各利水者の節水率は別紙のとおり
- 永瀬ダムの貯水率が0%となるのは、今後無降雨・無節水が続き、かつ永瀬ダムが通常の運用を行った場合、4月9日の見込みであるのに対し、今般、永瀬ダムからの補給量を調整することにより約15日間延長する見込みです。

【問い合わせ先】

物部川渇水調整協議会

国土交通省 四国地方整備局 (○: 主な問い合わせ先)

高知河川国道事務所 (物部川渇水調整協議会 事務局)

電話 088-833-0111(代表)

○事業対策官

みやじ けんいち
宮地 憲一

河川管理課長

やまだ かずひろ
山田 和弘

令和7年 3月10日

【各利水者の節水率】

■水利流量【12/1~3/20】

日 時	節水率	
	合同堰 (3.01m ³ /s)	統合堰 (2.98m ³ /s)
令和6年12月11日12時～	30%	30%
令和7年 2月25日12時～	50%	50%
令和7年 3月 9日17時～	30%	30%